

地域研究シリーズ

11

アフリカ

I

吉田昌夫 編

アジア経済研究所

地域研究シリーズ

11

アフリカ

I

吉田昌夫 編

アジア経済研究所

「地域研究シリーズ」の刊行にあたって

アジア経済研究所は日本における発展途上諸国研究の主要な機関の一つであるが、1990年に特殊法人としての創立30周年を迎え、いくつかの記念行事を行っている。この「地域研究シリーズ」の刊行もその一つである。

「地域研究」とは何を意味するかについてここで立ち入ることはできないが、それがこれまでアジア経済研究所の主要な柱の一つであったことは間違いない。創立30周年を機に、われわれは、これまでの研究の成果を振り返ることによって、地域研究とは何か、それはどのようにしてなされるのか、これまでそれによって発展途上諸国の何を明らかにしてきたか、何に役立つのか、そして、今後の課題は何かを示そうとした。その結果がこのシリーズの刊行である。

シリーズは14巻から構成され、平成3年から4年にかけて刊行される予定である。また英文による別巻の刊行も予定されている。

その第1巻は『地域研究論』と題されている。これは、地域研究の目的と方法、地域研究と社会科学、地域研究の当面の課題をあつかった書き下ろしの書物で、シリーズ全体の序論をなしている。

第2巻から第14巻までの各巻は別掲のように地域別に構成され、いずれも第I部の総論と第II部の収録論文の二つの部分からなっている。第I部の総論は、それぞれの編者が、その巻の主題の範囲でアジア経済研究所におけるこれまでの地域研究の主要な流れと成果、日本の研究状況におけるその位置づけ、今後の課題などを論じた書き下ろしの論文である。

これに対し、第II部は、その巻の主題についてこれまでアジア経済研究所でなされた地域研究の成果の中から平均およそ11~12本の論文の全文あるいは抜粋部分を原著者のご承諾を得た上で収録し、同研究所におけるこれまで

の主要な成果の概観が得られるように配列したものである。したがって第I部と第II部とはそれぞれ独自の価値を有し、併せて読まれるべきものと考えている。

第II部への収録論文の選定はアジア経済研究所の公式の判断によるものではなく、あくまでもそれぞれの巻の編者の責任でなされたものである。多くの業績の中から何を取るかはそれぞれの編者にとって最も苦心の存するところであった。第I部の叙述と第II部への収録の仕方の中に地域研究についての各編者の考えがうかがえるといつてよいのである。

収録にあたっては、編集上の統一を図り、明らかな誤植を訂正したほかは、もとの論文になんらの変更も加えていない。また、抜粋にあたっては、それがもとの論文のどの部分に当るかが分かるように工夫した。収録をご承諾いただいた原著者のかたがたに厚くお礼申し上げたい。

このシリーズは、日本における発展途上諸国についての研究のかなり大きな部分を示したものとして、各方面のかたがたに関心をもつていただけるものと信じている。

なお、英文の別巻は、第1巻および第2巻から第14巻までの第I部をもとにして、アジア経済研究所における地域研究の成果が英語の読者に理解されるように構成する予定である。

シリーズ作成の母体となったのは地域研究部におかれた「地域研究の課題と展望」研究会で、その委員は各巻の編者および清水元の諸氏である。しかし、この研究会では、それぞれの分担はあっても、シリーズを共同の所産とするために地域研究の考え方や論文収録の基準などについて繰り返し熱心な討議を行ったが、その際にはいつも研究所内から委員以外の多くの人々も参加した。また、このシリーズが30周年記念事業の一つであるということから、研究所内の各部門がさまざまな形の援助を惜しまれなかった。ここでは特に加藤孝之、服部民夫、岩佐佳英、橋本眞治、重城忠純の各氏のお名前を記したい。さらに、アジア経済出版会社長の田中生男氏はこのシリーズに深く関心を示され、実際にシリーズ刊行の仕事を担当された同出版会のかたがたか

らは編集上いくつもの有益な提案をいただいた。30年間の地域研究の検討と整理という面倒な仕事をともかくも軌道に乗せることができたのはこれらすべてのかたがたのおかげである。ここに心から感謝の意を表したい。

平成3年3月

「地域研究の課題と展望」研究会主査 山口博一

[凡 例]

1. 第 I 部の総論は編者による書き下しの論文である。その中の引用文献はおおむね著者名〔番号〕の形式で示し、文献名は総論末に「引用文献」として著者名の五十音順に掲載した。
2. 第 II 部で既発表の論文を収録するにあたっては、それぞれの論文の第 1 ページ上部に、書名(または雑誌名、巻号)、発行所名、発行年などを掲載し、省略部分をも含めた全体の目次を掲げた。
3. 原論文は加筆修正を行わずに、発表時のままの形で収録した。ただし、編集上の統一のために以下の点に留意した。
 - ① 原論文が縦組の場合は横組に変更し、同時に漢数字をアラビア数字に改めるなど、横組用の体裁にととのえた。
 - ② 章、節などの番号は I, II, III あるいは 1, 2, 3 などの形式に統一した。
 - ③ 原論文の省略については、「【前略】……」「……【中略】……」「……【後略】」などとし、部分的な省略は「【略】」として示した。
 - ④ 図表の表示は原論文に付された番号を原則としてそのまま掲載した。原文の省略に伴い図表の番号が飛ぶことがある。
 - ⑤ 原論文中の図表を収録しない場合には、【略】として示した。
 - ⑥ 注の番号は変更せずに表示した。原文の省略に伴い注の番号も飛ぶことがある。注記の方式は文中右肩に統一した。節ごとに注が付されている場合には、まとめて論文末に掲げた。脚注の場合には通し番号を付して論文末に掲げた。省略によって注の内容が不明確になる場合には、引用文献名等を補った。
 - ⑦ 原論文の明らかな誤植は訂正した。また、部分的に編者による説明が必要な場合には、【……—編者】として文中で補った。

目 次

第 I 部 総 論

はじめに	5
第 1 章 研究対象地域としてのアフリカ	7
I アフリカの現代的特殊性	7
II アフリカ研究と既成の学問分野	10
第 2 章 アジア経済研究所におけるアフリカ研究	13
I ナショナリズム研究から社会経済研究へ	13
II 方法としての共同研究と現地主義	14
第 3 章 アフリカ研究における問題群	19
I ミクロの主題とマクロの主題	19
II 問題群とその概要	20
III 部族とナショナリズムの関係	27
IV 土地保有制度の特質	29
V 小農的生産構造と市場経済	32
引用文献	37

第II部 アフリカ論

第1章 部族とナショナリズムの関係

- | | | | |
|---|---------------------------|------|----|
| 1 | ナイジェリアにおけるナショナリズムの展開とその特質 | | |
| | | 中村弘光 | 45 |
| 2 | 部族——その意味とコート・ジボワールの現実 | 原口武彦 | 65 |
| 3 | ザンビアにおける「部族主義」と土地保有 | 星 昭 | 87 |

第2章 土地保有制度の特質

- | | | | |
|---|------------------------------|------|-----|
| 4 | アフリカにおける土地保有制度の特質と農業社会の変容 | | |
| | | 吉田昌夫 | 108 |
| 5 | キクユの土地保有 | 林 晃史 | 120 |
| 6 | ブラック・アフリカにおける「農業・土地制度改革」の諸問題 | | |
| | | 赤羽 裕 | 134 |
| 7 | ウカンバニ——東部ケニアの小農経営—— | 池野 旬 | 145 |
| 8 | タンザニア土地政策史 | 吉田昌夫 | 176 |

第3章 小農的生産構造と市場経済の浸透

- | | | | |
|----|------------------------|-------|-----|
| 9 | ガーナにおける食糧問題と局地的市場圏 | 細見真也 | 196 |
| | ——1950年代の南部森林地帯の事例研究—— | | |
| 10 | 西部ナイジェリアにおける食糧生産 | 島田周平 | 216 |
| 11 | ケニアにおける小農の兼業と階層分化 | 児玉谷史朗 | 251 |

アフリカ I

よしだまさお
吉田昌夫 (中部大学国際関係学部教授)

主要著作

『アフリカの農業と土地保有』(編著)

アジア経済研究所 1975年

『アフリカ現代史 II——東アフリカ——』山川出版社

1978年(改訂第3版2000年)

*Agricultural Marketing Intervention in East Africa :
A Study in the Colonial Origins of Marketing
Policies, 1900-1965*, アジア経済研究所, 1984年

『適正技術と経済開発』(編著)

アジア経済研究所 1986年

『80年代アフリカ諸国の経済危機と開発政策』(編著)

アジア経済研究所 1987年

『東アフリカ社会経済論』古今書院 1997年

アフリカ I

地域研究シリーズ11

1991年9月30日発行©

定価(本体3100円+税)

2000年12月22日第2刷発行

編者 吉田昌夫

発行所 日本貿易振興会 アジア経済研究所
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3-2-2

研究支援部

TEL 043-299-9735 FAX 043-299-9736

印刷所 勝美印刷株式会社

ISBN4-258-22011-6 C3330

地域研究シリーズ

11

アフリカ
I